

所属 交流文化学部		職名 准教授	氏名 江寄 那留穂	学位 博士（国際学）	兼任している研究科 グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科
研究分野 教育学およびその関連分野			研究分野のキーワード 教育社会学、国際開発、比較教育、異文化理解		
学歴					
職歴					
2016年04月	日本学術振興会特別研究員（DC1）				
2019年04月	関西学院大学国際教育・協力センター 助教				
2021年04月	愛知淑徳大学交流文化学部 講師				
2024年04月	愛知淑徳大学交流文化学部 准教授				
研究活動					
著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
インフォメーション・アナリシス5&5ー世界が変わる学びの革命	共著	2021年04月	関西学院大学出版会	關谷武司編	共同執筆につき本人担当部分抽出不可能
Towards Ensuring Inclusive and Equitable Quality Education for All: Analyzing School Enrolment Patterns	共著	2024年11月	Palgrave Macmillan	Takeshi Sekiya, Keiichi Ogawa, Yuto Kitamura, Akemi Ashida (eds.)	共同執筆につき本人担当部分抽出不可能
国際情報分析ー実社会で本当に求められる実践的探究法	共著	2025年01月	関西学院大学出版会	關谷武司・吉田夏帆・江寄那留穂編	共同執筆につき本人担当部分抽出不可能
未来の教育を語ろう	共著	2025年06月	関西学院大学出版会	關谷武司編	共同執筆につき本人担当部分抽出不可能
学術論文					
COVID-19による大学遠隔授業の学習効果ー授業難易度を考慮した上での対面授業との比較から	共著	2022年03月	愛知淑徳大学交流文化学部 愛知淑徳大学論集 交流文化学部篇 12	江寄那留穂・吉田夏帆	共同研究につき本人担当部分抽出不可能
Impact of natural disasters on children's schooling: Focusing on the 2015 Nepal Earthquakes	単著	2022年04月	Union Press Journal of Global Tourism Research 7 1		7頁～12頁
開発途上国における子どもたちの身体運動能力の開発に関する試行的研究ーネパールの学校に導入したけん玉の効果検証	共著	2024年03月	国際学研究 13 1	江寄那留穂・關谷武司	共同研究につき本人担当部分抽出不可能
島嶼は日本の縮図たるか?ー沖縄県伊江島および日本の対外依存度に着目した一考察	共著	2024年03月	愛知淑徳大学論集 交流文化学部篇 14	江寄那留穂・關谷武司	共同研究につき本人担当部分抽出不可能
Analysing the dropout patterns of individual children in Nepal: relationship between school dropout and grade repetition/entrance age	単著	2024年11月	International Journal of Comparative Education and Development 26 4		326頁～341頁
学会発表					
The teaching-learning process in basic education in Nepal	共同発表	2021年04月	2020 Comparative and International Education Society(online)		
Enrollment patterns of individual students in different types of schools: A case study of secondary education in Zambia	単独発表	2021年06月	Bulgarian Comparative Education Society XIX Annual International Conference(online)		
開発途上国の学校教育におけるCOVID-19の影響ーネパールの事例	単独発表	2021年06月	日本比較教育学会 第57回大会プログラム(筑波大学（オンライン）)		
ネパール基礎教育における修学実態の分析ー留年は退学の主たる原因か	単独発表	2021年11月	国際開発学会 第32回全国大会(金沢大学（オンライン）)		

COVID-19による大学遠隔授業の学習効果 - 遠隔授業導入直後との差異に着目して	共同発表	2021年12月	日本評価学会 第22回全国大会(オンライン)		
開発途上国における教授学習過程の 解明 - モンゴルにおける教授学習過程の解明 - 学費と学業達成の相関分析	共同発表	2022年06月	日本比較教育学会第58回大会(オンライン)		
開発途上国における教授学習過程の 解明 - ネパール基礎教育における教授学習過程の解明 - 学習者の学習活動に着目して	単独発表	2022年06月	日本比較教育学会第58回大会(オンライン)		
Analysis of dropout patterns in in basic education in Nepal	単独発表	2023年02月	2023 Comparative and International Education Society(online)		
Educational situation under the COVID-19 pandemic period: Focusing on the response of public and private schools in the urban and suburban areas in Nepal	単独発表	2023年06月	XXI Annual International Conference of the Bulgarian Comparative Education Society (BCES)(Sofia, Bulgaria)		
教育の質にかかわる教授学習過程の 解明 - アジア・南米・アフリカ諸国からの比較検討 - モンゴルの事例	共同発表	2023年06月	日本比較教育学会第59回大会(上智大学)		
教育の質にかかわる教授学習過程の 解明 - アジア・南米・アフリカ諸国からの比較検討 - ネパールの事例	単独発表	2023年06月	日本比較教育学会第59回大会(上智大学)		
Analysis of Differences in Teaching-Learning Process in Mongolian Lower Secondary Schools	共同発表	2023年11月	13th Biennial Conference of the Comparative Education Society of Asia (CESA) 2023(Hiroshima, Japan)		
Impact of COVID-19 on Children ' s Education: Public and Private Schools in Urban and Suburban Areas of Nepal	単独発表	2023年11月	13th Biennial Conference of the Comparative Education Society of Asia (CESA) 2023(Hiroshima, Japan)		
島嶼は日本の縮図たるか？—離島および日本における食料の対外依存状況に着目した一考察	共同発表	2023年11月	2023年次日本島嶼学会 横浜・伊豆大島記念大会(東京都大島町)		
島は日本の縮図たるか？—沖縄県伊江島及び日本における食料の対外依存状況に着目した一考察	共同発表	2023年12月	2023年度 島嶼コミュニティ学会研究大会(東洋大学赤羽台キャンパス (オンライン))		
Impact of COVID-19 pandemic on educational disparities across regions and school types in Nepal	単独発表	2024年03月	2024 Comparative and International Education Society(Miami, USA)		
Impact of different types of disasters on children ' s schooling status: Focusing on the M7.8 earthquake and COVID-19 in Nepal	単独発表	2025年09月	23rd Annual International Conference of the Bulgarian Comparative Education Society(Istanbul, Turkey)		
Changes in school transfer patterns among children in Nepal ' s basic education: Focusing on the impact of different types of disaster	単独発表	2026年03月	2023 Comparative and International Education Society(San Francisco, USA (online))		
グローバル人材育成に資する高校の探究学習初期の構造化支援 - 「1日探究Dayワークシート」による8つの問いの分析	共同発表	2026年03月	グローバル人材育成教育学会 2025年度中部・関西合同支部大会(金沢工業大学)		
思考スペースと探究過程における情報量・協働性の関係 - 「国際情報分析」による探究学習を事例とした比較研究	共同発表	2026年03月	日本国際教養学会第14回全国大会(宮城教育大学)		
作品・制作等					
その他業績					

学会等における主な活動					
受賞					
2025年	2025年度 国際開発学会 賞選考委員会特別賞, Towards Ensuring Inclusive and Equitable Quality Education for All: Analyzing School Enrolment Patterns, 国際開発学会				
所属学会					
2014年04月 ~ 現在	国際開発学会				
2015年09月 ~ 現在	Comparative and International Education Society				
2016年04月 ~ 現在	Comparative Education Society of Hong Kong				
2017年04月 ~ 現在	日本比較教育学会				
2023年04月 ~ 現在	日本島嶼学会				
2023年04月 ~ 現在	島嶼コミュニティ学会				
社会活動					
2019年04月01日 ~ 2022年03月31日	学術研究助成基金助成金（研究活動スタート支援），独立行政法人日本学術振興会，研究課題名：「ネパール基礎教育における公立・私立校格差 - エビデンススペースで見る教授・学習活動」（課題番号：19K23304）研究代表者				
2019年04月01日 ~ 2026年03月31日	科学研究費補助金（基盤研究A），独立行政法人日本学術振興会，研究課題名：「開発途上国の教育の質向上（SDG4達成）に資する国際比較研究 - 教授学習過程の解明」研究代表者：関谷武司教授（課題番号：19H00626）研究分担者				
2021年04月01日 ~ 2026年03月31日	学術研究助成基金助成金（若手研究），独立行政法人日本学術振興会，研究課題名：「自然災害が子どもたちの修学実態に与える影響の比較検証研究 - ネパール基礎教育の事例」（課題番号：21K13542）研究代表者				
教育活動					
教育実践上の主な業績		年 月 日		概 要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)					
2 作成した教科書、教材、参考書					
教科書の作成		2020年04月01日 ~ 2021年04月15日		『インフォメーション・アナリシス 5&5 - 世界が変わる学びの革命』の第4章「Information Analysis 5&5の実践例」および第6章「実践ガイドライン」を執筆。現在、複数の大学にて情報分析の教科書として使用されている。	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等					
4 その他教育活動上特記すべき事項					
5 大学運営					
V 資格・免許、特許等					
資格・免許					
特許等					